



ブラケット ウォールライト (PJ-16型・PJ-17型)

取扱説明書

保管用

取説No. HHVZB47-T4A

お客様へ

お買いあげありがとうございます。

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

異常を感じた場合、
電源を切る

異常状態が収まった
ことを確認し、工事
店・電器店にご相談
ください。



必ず守る

ランプは器具表示の
ものを使用する

火災・感電・落下によ
るけがのおそれがあ
ります。



必ず守る

器具を改造したり
部品交換をしない
火災・感電・落下によ
るけがのおそれがあ
ります。



分解禁止

注意

照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、
外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下など
に至る場合があります。



必ず守る

本体の取り外しは工事店・
電器店に依頼する
本体の取り外しには
資格が必要です。



必ず守る

点灯中や消灯直後の
ランプやその周辺に
さわらない
守らないとやけどの原因
となることがあります。接触禁止

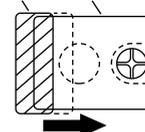


接触禁止

使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 低誘虫の効果は、虫の種類(すう光性の有無)、周囲の環境(付近に明るい光源がない等)によって異なります。
- 品番によっては飾りに木を使用しておりますので、太陽光(紫外線)や雨などにさらされることにより、色あせが生じます。
- 品番によっては飾り(木)に特殊樹脂加工を行っておりますので多少臭いはしますが特に問題ありません。
臭いについては徐々に消えていきます。
- 器具が点滅を繰り返す場合
天井、壁面の仕上げ等により反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサのマスクを
中央寄りに少しずつスライドさせ、入射光の量を調節してください。
注)マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。

マスク 明るさセンサ



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すと
ランプの寿命です。ナショナル製ランプをお求めください。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 ツマミネジ(2個)をゆるめてパネルを取り外す

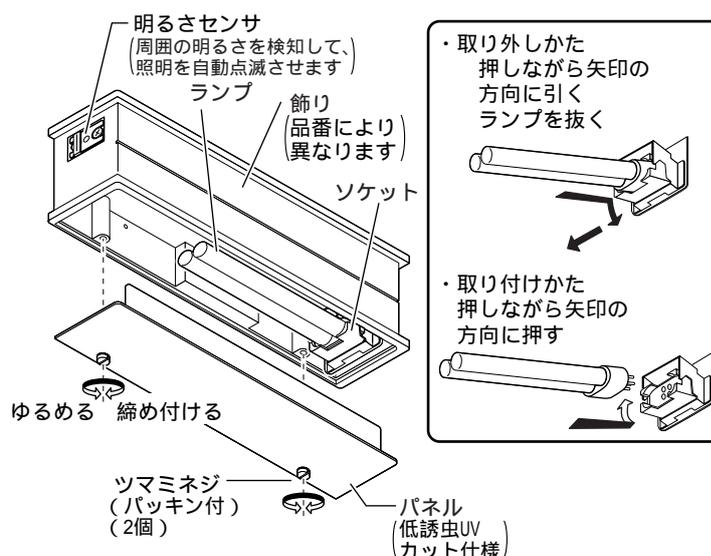
2 ランプを交換する

3 ツマミネジ(2個)でパネルを取り付ける

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周
辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6か月に1回程度)に
清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布を
よく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤を
かけたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。
- 明るさセンサが汚れますと明るいうちに点灯するようになります。
こまめなお掃除をおすすめします。



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50または60Hz専用	17W(センサ待機時1W以下)	13形ツイン1蛍光灯

この紙は再生紙を使用しています。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に
取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

タイル面など取り付け面に凹凸がある場合はすき間を埋める
取付板パッキンと取り付け面とのすき間を防水シールなどで埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



指定場所以外に取り付け
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



- ・傾斜した場所
- ・取付面がパッキンより小さい場所
- ・補強材のない薄い面(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・浴室などの湿気の多い場所

この器具は壁面取付専用防雨型です。(防湿型ではありません。)

交流100ボルトで使用
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意

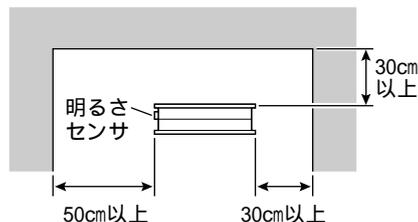
温度の高くなるものの上に取り付け
ガス機器や排気筒の上に取り付けると、火災の原因となることがあります。

器具に表示された周波数で使用する
守らないと、火災の原因となることがあります。

調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください。火災の原因となることがあります。
調光器の取り外しが必要です。

施工前のご確認事項

- ・次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤動作の原因となります。
昼間でも暗い場所 明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
夜間でも明るい場所 点滅したり、点灯しないことがあります。
車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接あたる場所 点滅することがあります。
- ・器具天面・側面から30cm以上、明るさセンサから50cm以上障害物からはなして取り付けください。(障害物があると点滅を繰り返すことがあります。)
- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。



各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

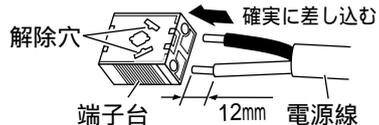
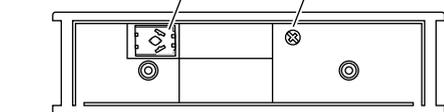
1 付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

- ・取付ピッチ：66.7mm, 83.5mm

2 端子台に電源線を接続する

- ・適合電線 VVF 1.6、2.0単線
- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

<本体裏面> 端子台 接地端子ネジ



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

3 ランプを取り付ける

- ・押しながら
矢印の方向に押す

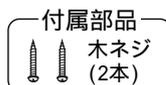
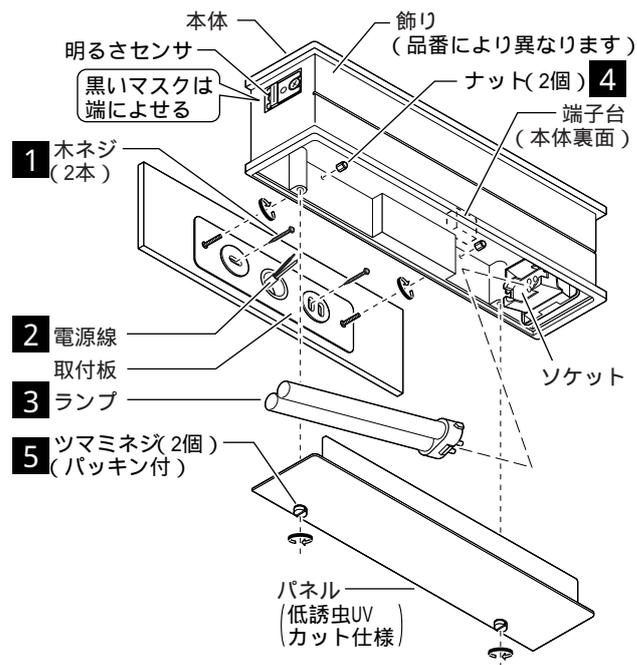


4 本体を取り付ける

- ・ナット(2個)を工具で確実に締め付ける。

5 パネルを取り付ける

- ・ツマミネジ(2個)を確実に締め付ける。



取説コード

Z229

200604A_1009